様式第二号（第○条関係）

記 入 例
※裏面あり※

児童手当の受給者(請求者)と児童が別居している場合に提出が必要です。

児童手当・特例給付　別居監護申立書

（宛先）小金井市長

私は、別居し　いること
について、下記

別居している児童の氏名・生年月日・児童手当の受給者（請求者）との続柄を記入します。

1　別居している児童に

ふりがな 児童の氏名	個人番号	続柄	生年月日
こがねい　いちろう 小金井　一郎	○○○○○○○○○○○○	長男	○○ 年 ○○ 月 ○○ 日
こがねい　じろう 小金井　二郎	○○○○○○○○○○○○	次男	○○ 年 ○○ 月 ○○ 日
			年　月　日

※申立人が公務員の場合又は当該児童の個人番号を記載した別居監護申立書を既に提出しておりその状態が継続している者の場合には、個人番号欄の記載は不要。

住所　○○県○○市○○町○丁目○○番地○○号

2　別居している児童の属する世帯について

ふりがな 世帯主の氏名	児童からみた世帯主の続柄
こがねい　はなこ 小金井　花子	母

別居している児童の住所、別居している児童の属する世帯について、別居の理由について、別居期間、監護、生計同一又は生計維持の状況について記入します。

3　別居の理由について

(1)　仕事の都合上、単身赴任をしているため
(2)　児童の進学、通学のため
(3)　その他（　　）

4　別居期間

○○年○○月○○日　から　○○年○○月○○日までを予定

5　監護、生計同一又は生計維持の状況（面会、仕送り等について）

例：月１回面会、仕送り５万円

※注意※
必ず、裏面の「監護事実の同意書」もご記入ください。

申立人（請求者・受給者）の住所・氏名を記入し、押印します。

○○年○○月○○日

【申立人】（児童手当・　給付の請求者・受給者）

住所　小金井市本町６－６－３

氏名　小金井　太郎　㊞

裏面へ

記入例<裏面>

児童手当の受給者(請求者)と児童が別居している場合に提出が必要です。

監護事実の同意書（児童手当用）

【裏面】

〇〇年〇〇月〇〇日

申立人
氏名　小金井　太郎　㊞
住所　小金井市　本町６－６－３
電話　０４２（３８３）１１１１

児童手当の受給者（請求者）の氏名・住所・電話番号を記入し、押印します。

児童手当の認定請求(申請)に必要があるので、私が下記の児童を監護し、かつ、その生計を維持していることに同意します。

別居している児童の氏名・生年月日・児童手当の受給者（請求者）との続柄を記入します。

記

児　童　氏　名	生　年　月　日	性別	申立人との続柄
小金井　一郎	〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	男	長男
小金井　二郎	〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	男	次男

別居している児童の住所・別居している理由・申立人（児童手当受給者）と児童の属する世帯の世帯主との関係を記入します。

児　童　の　住　所	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番地〇〇号
別居している理由	例：単身赴任、通学のため（　〇〇年〇〇月〇〇日から別居）
申立人と児童の属する世帯の世帯主との関係	例：妻、義父　など

上記申立てのとおりであることに同意します。

〇〇年〇〇月〇〇日

児童の属する世帯の世帯主

住所　〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番地〇〇号

氏名　小金井　花子　㊞

受付印

児童の属する世帯の世帯主の方が、必ず署名・押印をしてください。

※一番上の「申立人」とは必ず別人になります。

【問合せ・送付先】
〒184-8504　小金井市本町６－６－３
小金井市　子育て支援課　手当助成係
電話　０４２－３８７－９８３９